

ベッコウトンボ大量羽化

NPO 法人岩井里山の会
理事長 加藤 佐登志

1. 平成 27 年度ベッコウトンボ羽化の様子

3 月下旬から 4 月上旬にかけて、雨が多く気温も低めと天候不順が続いた。

今年の羽化第 1 号は、去年と同じ 3 月 28 日に確認した。桶ヶ谷沼の春トンボの羽化は、ベッコウトンボが一番早くアジアイトトンボ、ヨツボシトンボ、クロスジギンヤンマの順であった。今年の羽化は、3 月 25 日にヨツボシトンボ、26 日にクロスジギンヤンマ、28 日にベッコウトンボが三番目に羽化を確認した。天候不順の影響か、従来の羽化状況に異変がおきた。その後ヨツボシトンボは順調に羽化が続くが、ベッコウトンボは 4 月 12 日現在で 75 頭と例年の半数以下と少なく、このまま羽化が増えないと、絶滅に向かうのではないかと危機感を感じた。幸いにも、4 月 15 日以後気温も上昇、晴天が続き羽化もいっきが増え、5 月 2 日の羽化終了までに 607 頭の大量羽化を確認し、一安心といったところである。

平成 16 年からベッコウトンボの保護、増殖を目指し試行錯誤のすえ、アメリカザリガニの影響をうけない、木製トンボ生簀を 10 基築造、苦節 10 年この成果がやつと実り、第 1 目標の 500 頭をこえ、607 頭の羽化を確認した。

ベッコウトンボは、少しの環境変化にも弱く、絶滅するおそれがあると言われるトンボである。今年は順調に羽化をのばしたが、今後のことはまったく油断はできず、一層の危機感をもって保護、増殖をすすめる予定である。



羽化 1、2 号

羽化直後

成熟したベッコウトン

2. ベッコウトンボの個体数、羽化、産卵等について

(1) ベッコウトンボ個体数調査会

NPO 法人桶ヶ谷沼を考える会、野みちの会、桶ヶ谷沼ビジターセンター、岩井里山の会が、毎年ベッコウトンボ個体数調査を行っている。

調査方法は、桶ヶ谷沼周辺のトンボ生息場所を 6 地区に分け、この地区にトンボが何頭生息しているかを調査するものである。

平成 17 年以来 100 頭代が続いていたが、10 年ぶりに 270 頭と大幅に増加した。増殖活動を行っている生簀周辺エリアでは、全体の 80%以上にあたる 220 頭を数えた。このことは、NPO 法人岩井里山の会の増殖活動の成果である。

④ 個体数調査会でカウントされた数と羽化数との違い（生簀周辺に限る）

羽化数の約 30～40%が個体数調査でカウントされる数のおおよその目安となる

(例)「平成 27 年生簀で羽化したベッコウトンボは 607 頭、生簀周辺エリアでカウントされた個体数調査の数は 220 頭で、これは羽化 607 頭の 36%にあたる」

(2) 木製トンボ生簀内のベッコウトンボ羽化の経緯

木製トンボ生簀を最初に築造したのは、ベッコウトンボ生息期が終ったのちの、平成 20 年 10 月である。21 年 3 月上旬に、産卵を促すためのマコモ等水生植物を移植した結果、4 月～5 月に産卵を確認、22 年春の羽化を期待し経過観察を続けた。

平成 22 年、期待どおり生簀から 117 頭が羽化、その後羽化数は順調にのび、24 年 354 頭、25 年 407 頭、今年は第一目標の 500 頭をこえ 607 頭の羽化を確認することが出来た。

(3) ベッコウトンボの産卵

5 月 5 日ころから、産卵が本格的にはじまる。

今年は、羽化数が多かったため各生簀とも、産卵するベッコウトンボ、ヨツボシトンボが縄張りをはり、10～20 頭が競って産卵をくりかえすさまは、まさにベッコウトンボが乱舞している光景である。この光景は、5 月 12 日ごろまで続いた。各生簀とも産卵は確認したが、来春の羽化は未知数である。多く羽化することを期待する。

産卵は減少傾向であるが、5 月下順迄続くものと思われる。

ベッコウトンボの増殖については、マニュアルはないが、今までの経験、試行錯誤のすえ好んで産卵をする場所は学ぶことが出来た。この経験を十分生かし、目標の 1,000 頭羽化を目指し増殖活動を続ける予定である。



ベッコウトンボ年度別羽化数（生簀内羽化数）

（単位：頭）

場所 \ 年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
コンテナ	26	31	38	22	93	43	19	89	13
生簀 1号				1		148	60	19	15
2号				60	92	14	45	49	0
3号				34	143	32	21	63	11
4号						25	63	34	1
5号						81	75	19	1
6号							48	46	115
7号							41	23	42
8号							23	8	290
9号								12	80
10号								5	23
11号									1
ネット池							2	26	8
S-1.2号						11	11	4	7
合計	26	31	38	117	325	354	408	397	607

ベッコウトンボ年度別個体数調査

（単位：頭）

場所 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
A 台地北	19	5	1	7	11	2	2	5
B 台地南	22	12	3	0	7	20	28	28
C 沼縁入江	27	19	18	27	39	33	8	2
D 菜の花畑	0	8	1	0	0	1	0	0
E 実験池	10	13	20	10	2	0	12	15
F 生簀	77	53	66	113	134	114	107	220
合計	155	110	109	157	193	170	157	270
生簀の比率 %	50%	48%	61%	72%	69%	67%	68%	82%